

平成29年度事業計画書

1 平山郁夫とシルクロードに関する美術品等の収集と公開、海外展協力を行い、シルクロード文化ならびに日本画の理解を内外に普及させる。

(1) 展示（国内）

1) 春季企画展

- ①企画展「出雲路古代幻想」 前年度より継続
4月1日（土）～7月19日（水）（2017年3月11日（土）より継続）
展示場所：展示室2
- ②コーナー展示：「古代の人々とかたち」
4月1日（土）～7月19日（水）（2017年3月11日（土）より継続）
展示場所：展示室3、5
- ③コーナー展示：「シルクロードのコイン」
4月1日（土）～7月19日（水）（2017年3月11日（土）より継続）
展示場所：展示室4

2) 夏～秋季企画展

- ①企画展「シルクロードのガラス」
7月22日（土）～9月18日（月）
展示場所：展示室2、3、4
- ②夏休み企画コーナー展「シルクロードと地球の歴史を探る（仮）」
7月15日（土）～8月31日（木）
展示場所：ラウンジ

3) 秋～冬季企画展

- ①企画展「シルクロードの神々と人々（仮）」
9月21日（木）～12月27日（水）
展示場所：展示室2、3、4

4) 次年度繰越企画展

- ①企画展「シルクロードの染織（仮）」 次年度継続事業
2018年3月10日（土）～3月31日（土）（7月18日（水）まで継続）
展示場所：展示室2、3、4

(2) 貸出事業

- 1) 「開館20周年記念 平山郁夫 平和の祈り」展への貸出
貸出先：平山郁夫美術館 期間：2017年3月18日（土）～5月21日（日）
内容：絵画7点、コレクション10～15点
- 2) 「ヒッタイトとメソポタミアとエマル市の人々」展への貸出
貸出先：古代オリエント博物館 期間：2017年4月1日（土）～5月28日（日）
内容：コレクション（粘土板）52点
- 3) 「雲母 KIRA 平山郁夫とシルクロードのガラス」展への貸出
貸出先：富山市ガラス美術館 期間：2017年4月15日（土）～7月9日（日）
絵画42点、コレクション（ガラス）370点（予定）
- 4) 「草原のシルクロード」展への貸出
貸出先：内蒙古博物館 期間：2017年7月初旬～9月3日（日）（予定）
内容：絵画20点、コレクション130点（予定）
- 5) 「古代オリエント世界の神話・物語」展への貸出
貸出先：岡山オリエント美術館 期間：2017年7月15日（土）～9月3日（日）（予定）
内容：コレクション20点（予定）
- 6) 「平山郁夫」展（仮）への貸出
貸出先：上田市立美術館 期間：2017年9月23日（土）～11月12日（日）
内容：絵画45点、コレクション105点
- 7) 「平山郁夫 コレクション展 シルクロードの煌めき」展（仮）への貸出
貸出先：横浜そごう美術館 期間：2017年10月27日（金）～11月26日（日）
内容：絵画56点、コレクション217点
- 8) 「平山郁夫 シルクロード」展（仮）への貸出
貸出先：中国・陝西省博物館（以降、2018年に杭州・上海・北京へ巡回 計画中）
期間：2017年12月中旬～2018年1月（予定）
内容：コレクションと絵画

(3) 主な収蔵品の画像資料をホームページにて公開 /ホームページのリニューアルと英語ページの充実

(4) 「平山郁夫シルクロード美術館ニュース」の刊行（年1回）

- (5) 平山郁夫のレゾネ（絵カタログ）制作の準備
内容：2千点近い本画作品のデータベース化とレゾネ制作とポジの収集に向けた取材調査
 - (6) 民族衣装体験コーナーの設置（展覧会により内容変更）
 - (7) 地域ボランティア組織「いくみ会」との連携
 - (8) 解説ツアーの実施（要予約）
- 2 平山郁夫とシルクロードに関する研究並びに海外調査研究に対する助成を行い、わが国の学術研究の向上に資する。
- (1) 収蔵品に関する調査研究
 - 1) 平山郁夫取材旅行に関わる平山美知子フィールドノートのデジタル化
内容：中国（展覧会準備関係）
 - 2) 平山美知子氏寄贈資料の調査研究およびデータベース化
内容：平山郁夫氏スケッチブック、下図、習作等
 - 3) 収蔵品の調査研究およびデータベース化
内容：中国ほかシルクロード周辺地域出土の収蔵品の調査研究およびデータベース化
*館外の専門家と共同調査
 - (2) 海外調査研究に対する助成
 - ・大学生、大学院生、専門家のシルクロードに関する調査研究を支援1名
 - ・シルクロード関連の研究者の招聘
 - (3) 紀要の制作と頒布
- 3 平山郁夫とシルクロードに関する講演会、講習会等を開催し、シルクロードの文化の理解を普及させる。
- (1) 展覧会に関する講演会の開催（年2回）
「シルクロードのガラス」展 1回 / 「シルクロードの神々と人々（仮称）」展 1回
 - (2) 体験教室の開催（年2回）
地元創作作家に講師を依頼（おらんうーたん連携事業）
 - (3) 鑑賞ワークシート（みどころMAP）の作成
 - (4) ギャラリートークの実施
各展覧会ごとに学芸員によるギャラリートークを実施する
 - (5) コンサートの開催（年1回）
 - (6) シルクロード研究会の開催（年1回/平山郁夫アトリエ）
 - (7) シルクロード検定の開催 主催：（公財）平山郁夫シルクロード美術館（シルクロード検定実行委員会）
4月25日（火）公式テキストの発売、 9月24日（日）検定試験日（東京会場・大阪会場）
- 4 美術館施設の開放、平山郁夫とシルクロードに関する小中学校生向けの刊行物の制作頒布を通じ小中学校における美術教育の向上を図るとともに、シルクロードの文化の理解を普及させる。
- (1) 地元小中学校の教員・生徒に対する美術館の開放及び学習協力、教材制作
 - (2) 青少年向け（ワークショップ）企画（年3回）
 - (3) 特別企画「化石発掘体験」
7月23日（日）～8月6日（日）（7/15と16にプレ開催、水曜休み）開催
化石割り体験を通じて、地球の歴史、シルクロードの成り立ちを知る。
 - (4) 教育普及事業
 - 1) 第11回平山郁夫絵画教室
教育委員会の協力を得て、美術館の地元中学生を対象とした第11回絵画教室（中学部門）を開催。講師は東京芸術大学の講師を予定。対象は北杜市立長坂中学校。
 - 2) 北杜市立長坂小学校との連携展示（前年度継続事業）
町内の小学校にて平山郁夫の絵画の複製及びコレクションを貸出展示し、情操教育へ役立てる。
 - 3) 山梨県立北杜高校ギター部演奏会
地元高校生による演奏会を実施する。大展示室でのギャラリーコンサートは新たな経験をする機会となり、美術館が地域の交流の場となる。
 - (5) ジュニア版鑑賞ガイドシートの作成
来館した子ども向けにガイドシートを作成し配布する
- 5 地域文化活動に参加協力することにより地域の文化的資質を向上させる。
- (1) 絵手紙コンテスト（山梨県身延町の伝統工芸品 西嶋和紙使用）の実施
 - 1) 美術館内にて実施
 - 2) 地元のイベントやお祭り会場へ参加
 - (2) 地域の協議会等への参加
 - (3) 夏休み自由研究プロジェクト（山梨県立博物館主催）へ参加
 - (4) 「ワイン&クラフトフェスタ」の開催（9月下旬～10月上旬）
 - (5) 八ヶ岳地域を活性化する美術館活動事業実行委員会として 平成29年度文化庁文化芸術振興費補助金（地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業）の交付を申請
 - (6) アートリップ（認知症対策としての対話型アート観賞プログラム）の実施
- 6 ミュージアムグッズの開発、及びミュージアムショップの運営によりシルクロード文化の理解を普及させるとともに、法人財政の強化に資する。
- (1) 所蔵品による販売品の製作
 - (2) 2Fラウンジにおける、Cafe「キャラバンサライ」の運営
2017年4月29日（土）～12月3日（日）営業
- 7 その他目的を達成するために必要な事業